

CBI学会2014年大会のご案内

■大会情報

日時：2014年 10月28日(火)～30日(木)

会場：タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀4-1-1）

テーマ：「iPS, ion channel, in silicoが拓く、新しい創薬パラダイム」

大会長：澤田光平（エーザイ株式会社）

大会実行委員長：河合隆利（エーザイ株式会社）

大会ホームページ：<http://cbi-society.org/taikai/taikai14/index.html>

■開催趣旨

今回は「iPS, ion channel, in silicoが拓く新しい創薬パラダイム」というスローガンの下、最新のiPS細胞技術と計算科学がイオンチャネル創薬研究と融合することによって創薬活動が大きく発展することを期待して大会を企画した。

（続き ⇒ <http://cbi-society.org/taikai/taikai14/scope.html> ）

■ポスター発表

投稿受付開始：2014年5月7日

投稿募集分野：1)分子認識と分子計算 2)インシリコ創薬 3)バイオインフォマティクスとその医学応用 4)医薬品研究とADMET 5)上記に属さない先進的研究

■プログラム概要

（基調講演・プレナリーレクチャー・大会企画シンポジウム講師）

澤田光平（エーザイ株式会社）、岡野栄之（慶應義塾大学）、森 泰生(京都大学)、

杉浦清了（東京大学）、平田文男(分子科学研究所/立命館大学)、

林 重彦（京都大学）、石北 央（大阪大学）

西中村隆一(熊本大学)、中山功一(佐賀大学)、宮本憲優(日本製薬工業協会/エーザイ株式会社)、

小林孝光(中外製薬株式会社)、Josep Prous, Jr. (Prous Institute for Biomedical Research)、

津本浩平(東京大学医科研)、池森恵(エーザイ株式会社)、Sebastian Polak(Simcyp Ltd.)(予定)、

岡田純一(東京大学) ほか

（招待講演セッション）

医薬品開発におけるファーマコメトリクスの実際と今後の展開 / 創薬に関わるデータ

ベース解析と論理的創薬の現状と課題 / 地域医療のイノベーションとICT /

科研費新学術領域「分子ロボティクス」研究会 ほか

■参加登録期間と参加費

登録期間:2014年5月7日(水)～2014年10月17日(金)

早期登録参加費（9月30日まで）

個人会員 10,000円

一般（非会員） 18,000円

学生 会員 2,000円

学生 非会員 5,000円

■問い合わせ先

CBI学会2014年大会事務局

Tel: 045-924-5654 Fax: 045-924-5684

E-mail: cbi2014☆cbi-society.org ☆=atマーク

<http://cbi-society.org/taikai/taikai14/index.html>